

家庭学習の手引き（高学年）

1 家庭学習の目標

主体的な学習の定着化

基礎学力の定着

自己マネジメント力の育成

2 家庭学習の3カ条

第1条 家庭学習は、自分の学び方を身に付け、自分から進んで取り組む学習です。

【主体的な学習の定着化】

第2条 家庭学習は、授業とつないだ学習ととらえ、学習の要点を整理し、まとめる学習です。

『宿題＋5分間復習＋自主学習＋1分間予習』を毎日継続します。 【基礎学力の定着】

授業 ⇒ 復習・予習 ⇒ 授業 ⇒ 復習・予習 ……

第3条 家庭学習は、学習の理解を自分で判断し、目標と計画を立てて取り組むサイクル学習です。

【自己マネジメント力の定着】

3 学習時間のめやす

高学年の家庭学習のめやすは、『学年×10＋10分』です。

【5年生が60分、6年生が70分】が目安！

4 5分間復習と1分間予習

5分間復習	1分間予習
1 今日学習したところの教科書のページを開きましょう。	1 教科書を開き、次時に学習するところを読みましょう。
2 学習したところの教科書を音読して内容を振り返りましょう。	2 新しい学習は何なのか、問いは何なのか、考えましょう。
3 学習の要点やまとめに線を引しながら、自分の考え方を見直し、まとめましょう。	3 大切なことばやまとめの文は、線を引きましょう。

5 家庭学習の取組について

(1) 家庭学習のとらえ方について

家庭学習

＝

宿題

＋

5分間復習 ＋ 自主学習

＋

1分間予習

(2) 5分間復習と自主学習について

- 5分間復習と自主学習は、セットで考えます。
- 5分間復習では、教科書を開き、今日の授業の学習を振り返りながら、正しい知識と考え方を確かめます。
- 自主学習は、自主学習ノートを開き、教科書の問題、特に、自分がよくわからなかった問題にチャレンジし、学習の要点をまとめながら解いていきます。授業でやったときと考え方を比べて、自分のまちがいを直していくことが大切です。

6 自主学習のメニュー

★ 基本のメニュー

- 教科書の問題で自分がよく分からなかった問題やまちがった問題をときながら、学習で大切なことを整理し、まとめる。
- 「7 自主学習ノートの例」の①②③④を見てみましょう！

★★ くりかえし練習が必要な学習メニュー

→「7 自主学習ノートの例」の⑤⑥を見てみましょう！

<国語> ○ ドリルやワークを使った漢字の練習 ○ わからない言葉の意味しらべと短文作り ○ 学習した漢字を使った短文作り ○ 教科書の視写 ○ ローマ字の練習 ○ テストのまちがい直し	<算数> ○ ドリルやワークを使った計算練習 ○ 教科書のほじゅう問題 ○ テストのまちがい直し ○ 100マス計算
---	--

★★★考えをまとめたり、興味関心を広げたりする学習メニュー

→「7 自主学習ノートの例」の⑦⑧を見てみましょう！

<国語> ○ 同じ読みの漢字調べ ○ 同じ部首の漢字調べ ○ 作文（自分の考え、しょうかいなど） ○ ニュースや新聞の感想のまとめ ○ 俳句・短歌作り ○ 日記 ○ 読書（読んだページと感想も書く） ○ ことわざ、慣用句(かんようく)調べ <社会> ○ 知りたいことの調べ学習 ・ 都道府県と県庁所在地 ・ 国旗 ・ 日本地図帳（川、山脈、海流、名産品など） ・ 歴史上の人物	<算数> ○ 学習したことの発展問題 ○ 他の国の計算の仕方調べ ○ 学習したことの他の考え方まとめ <理科> ○ 知りたいことの調べ学習 ・ 星座 昆虫 植物など <その他> ○ 料理と調理（体によい献立、栄養素など） ○ 音ぷや記号調べ ○ 今学習している曲や歌へのドレミつけ ○ なわとびなどいろいろな運動にチャレンジ ○ 筋力トレーニング（どんなことを何回したかやポイントなどをまとめる）
---	--

7 自主学習ノートの例

<国語科 自主学習例①>☆

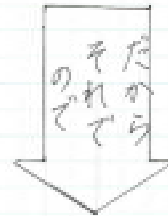
○月○日 教科書△ページ

①接続語の使い方、文はどのように変わるのかな。★

接続語とは、文と文、言葉と言葉とをつなぐ働きをする言葉です。

一、接続語の種類

Aの文



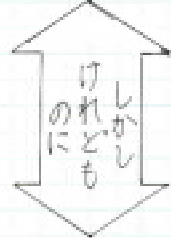
Bの文

<例文>

・熱が三十八度もあった。
学校を休んだ。
た。だから

二、逆接

Aの文



Bの文

<例文>

・熱が三十八度もあった。
学校に行った。
た。しかし

②接続語の使い方、文と文のつながりが変わる。

③つなぐ言葉に注意して文章を読むことが大切だと思った。

<国語科 自主学習例②>☆

○月○日 教科書△ページ

①意見が対立したとき、自分ならどうすればよいのかな。★

男子「私はこうしたい。」「
女子「私もこうしたい。」「
男子「そのほうがす。」「
女子「そのほうがす。」「

<原因>

・自分の思いだけを言い続けている。

・解決のため、意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

・止める。」「意見をし、かり聞き合う。

＜算数科 自主学習例③＞☆



○月○日 ④⑤ 小数の文章問題は、どのように考えて式を立てればいいのか。
15:00～16:00

④ 0.24 × 0.13 の筆算
0.24
× 0.13

72
24

312

＜まちがえの理由＞
答えの小数点をうつ位置がまちがった。

小数点をどこにうつかは、いいのかわからない。

整数にだけ考える。

どちらも100倍したら
答えを $\frac{1}{10000}$ する。

10倍 左へ1けた
100倍 左へ2けた
 $\frac{72}{10}$ 左へ1けた
 $\frac{24}{100}$ 左へ2けた

0.24 → 右へ2けた
× 0.13 → 右へ2けた

72
24

312

0.0312 ← 左へ4けた

⑤ 小数点をうつしただけ積の小数点をどせは正しく計算できる。
⑥ 小数点を何けたえがきかれば、まちがったと分かる。

＜算数科 自主学習例④＞☆



○月○日 ④⑤ 小数の文章問題は、どのように考えて式を立てればいいのか。
15:00～16:00

④ 1m のねだんが80円のリボンを
2.5m 買いました。代金はいくくら
でですか。
＜授業のときに立てた式＞
 $80 \div 2.5 = 32$ 円

2.5m の代金が
1m の代金より安くなるのはおかしい。

ねだんと長さは比例している。

数直線と表すと、
2.5倍の関係になっていると分かる。

⑤ 数直線から求めた式
 $80 \times 2.5 = 200$ 円

何倍の関係になっているかを
考えると、式が立てられる。

1mあたりの代金が分かっている
ときは、かけ算の式になった。

⑥ 小数の文章問題は、数直線図をくもに何倍かを考えれば、正しく式を立てることができる。
⑦ 数直線を見ても、式を立てることができない。

〇月〇日

15:00~15:30

④ 速く正しく計算しよう。☆☆☆

① $\frac{1}{3} \div \frac{3}{4} = \frac{4}{9}$

② $\frac{4}{7} \div \frac{9}{5} = \frac{20}{63}$

③ $\frac{3}{8} \div \frac{7}{3} = \frac{9}{56}$

④ $\frac{5}{4} \div \frac{4}{9} = \frac{45}{16}$

⑤ $\frac{3}{2} \div \frac{8}{7} = \frac{21}{16}$

⑥ $\frac{5}{8} \div \frac{3}{16} = \frac{5}{8} \times \frac{16}{3} = \frac{10}{3}$

⑦ $\frac{7}{10} \div \frac{2}{5} = \frac{7}{10} \times \frac{5}{2} = \frac{7}{4}$

⑧ $\frac{2}{9} \div \frac{4}{15} = \frac{2}{9} \times \frac{15}{4} = \frac{5}{6}$

⑨ $\frac{2}{3} \div \frac{10}{21} = \frac{2}{3} \times \frac{21}{10} = \frac{7}{5}$

⑩ $\frac{14}{5} \div \frac{7}{10} = \frac{14}{5} \times \frac{10}{7} = 4$

約分をわすれない

③ わる数を逆数にしてかけて計算してください。

〇月〇日

15:00~15:30

④ 漢字テストに向けて練習しよう。☆☆☆

- ① 主人公の視点。
② 大きな穴があく。
③ 砂漠を歩く。
④ 魚の銀色の腹。
⑤ 階段をのぼる。
⑥ 写真を並べる。
⑦ 朝から雪が降る。
⑧ 初夏をいかえる。
⑨ 実力を認める。
⑩ 顔を洗う。
⑪ 異物が混じる。
⑫ 単純な考え。
⑬ 反射する。
⑭ 乱打線。
- 意味
ちがうものは
ちがうもの。
- 意味
野球などで両チーム
が点を入る試合の回数

③ 意味の分からない言葉は、調べて正しく理解した。

○月○日

15:30~16:00

④聖徳太子について調べよう。☆☆☆☆

6世紀、豪族同士の争いが増えた。豪族も現れた。天智天皇の皇子は、天武天皇の皇子と争った。天智天皇の皇子は、天武天皇の皇子と争った。天智天皇の皇子は、天武天皇の皇子と争った。

＜遣隋使＞

・小野妹子らを隋へ派遣した。そこで、制度や文化、学問を取り入れた。

＜十七条の憲法＞

・役人の心構えを示した。「天皇に代り、礼儀を大切に！」

＜仏教＞

・法隆寺(世界最古の木造建築)を建て、仏教を人々に広めた。世界遺産

＜冠位十二階＞

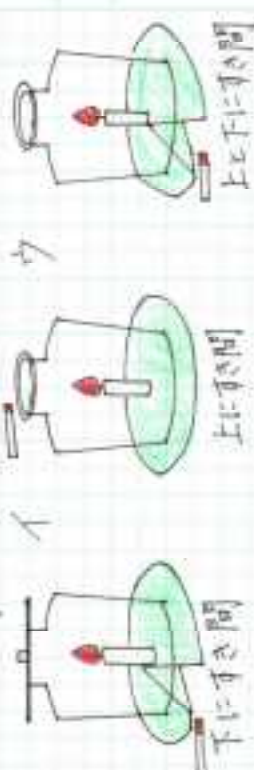
・家柄に関係なく能力や功績で役職を決める。

豪族の力をおさえた。聖徳太子は亡くなった。③聖徳太子の考えは、他の人に受けつがれたのか調べてみた。

問題：集気びんの中でろうそくを燃やしたら、どうすればよいのかな。

予想：空気が入るようになれば、燃え続けると思う。

実験：底のない集気びんの上や下にすき間をつくる。



結果

火	ア	イ	ウ
消えた。	燃え続けた。	燃え続けた。	燃え続けた。
線香の煙	びんの外へ。	びんの中へ入った。	びんの中へ入った。

考察：空気が入れかわると、燃え続ける。

③線香の煙で空気の動きが見られるのがおもしろかった。